

# 在宅医療・介護多職種連携協議会 令和4年度第2回啓発・広報部会 ～報告～

## 目 的

在宅医療・介護に係る市民啓発について検討する。

- 市民啓発推進の検討
- 在宅医療情報紙わがやの発行
- その他，在宅医療に関する啓発関係の検討

## 内 容

第2回部会  
書面会議

- 報告 各チーム企画案の進捗状況  
地域啓発活動報告
- 議事 無関心層への啓発活動 - スープレシピ5選 -

## <令和4年度の取り組み>

「働き盛り・子育て世代」をターゲット層とした企画を実施中。

わがや20号では、市立柏高校での出前講座と渡嘉敷選手のインタビュー記事を掲載。グルメチームの企画実施に向け、部会で検討。

	企画案	現在の状況
スポーツ チーム	ENEOSサンフラワーズの選手へのインタビュー記事の掲載 (「わがや」第20号)	<ul style="list-style-type: none"> <li>新人3選手と市立柏高校生徒と一緒に学ぶ出前講座を実施(5/30)</li> <li>渡嘉敷来夢選手へのインタビューを実施(6/20) →わがや20号と市ホームページで、当日の様子を紹介</li> </ul>
グルメ チーム	「わがや」のスープ」レシピコンテストの実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>事務局にて、企画具体を組み立て中 →第2回部会にて、同コンテストについて議事として話し合う</li> </ul>
有名人 チーム	動画の作成 <ul style="list-style-type: none"> <li>在宅医療や関連する事項に関心呼び起こすもの</li> <li>スポーツ、グルメ企画と連動したもの</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>グルメチームとの連動を検討。 →市内有名飲食店の店長を審査員に</li> </ul>



## ■ 令和4年度 出前講座申込状況 (令和4年9月30日時点)

対 象	申込み 件数	実施 回数 (多職種 講演回数)	参加 人数 *延数
老人会・サロン・ 町会など	8	6 (0)	104
民児協・地区社協・ ふる協	1	1 (0)	24
その他 (市民団体, NPO等)	0	0 (0)	0
合 計	9	7 (0)	128

### 《今年度の活動》

柏市社会福祉協議会発行の  
『わたしの望みノート』の啓発講座と  
コラボした出前講座も行っています！



### 《参加者からいただいた声》

- 柏市に住んでよかったと思えるような取り組みを聞いて、すこし安心しました
- 具体的にどうすればよいか、相談できる所はどこかを知ることができてよかった
- 関わってくれる専門職の方々の連携の広さや密さが、患者には助かり、ありがたい
- 経験したことがないので、今回の講座を通じて、実際に適切な行動がとれるか自信はないのですが、前もって知っておくことは大切だと実感しました
- とても丁寧に説明してもらったが、やはりその場にならないと実際には動けないと思った

## テーマ

### 介護者として自身の生活も大事にしながら、 在宅医療を支えていくことができること

部会員の皆様に、周囲にそうした工夫をされている方やエピソードを伺いました。

- 息抜き、気持ちの切替え、メリハリは、心に余裕がなければできないこと。  
安心して生活ができるベースを作る、安心できるところがあることが大事だと知ってほしい。
- 姉弟の協力で、外出したりリフレッシュする時間が取れるようになった。  
4年前は何でも自分でやろうと頑張っていたが経験や時間と共に考えが変わった。  
頼れる所は頼って、使える物は使う。  
父の介護をしていた頃は判断を誤ってしまったことやいっぱいになり気持ちのゆとりもなかった。  
周りの意見を聞いて、力を抜いて、のんびりを意識している。  
職場の協力があり、職場の理解も助けになっている。

上記意見を踏まえ、実際に介護者の方々へインタビューを行いながら、紙面作成に取り組んでいきます。

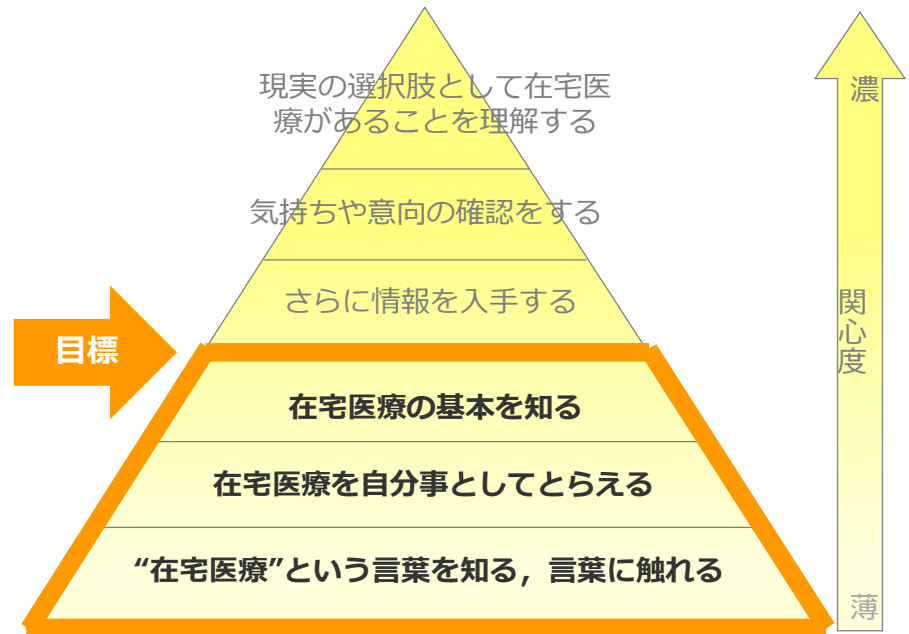
## 目的

スープを“きっかけ”に、**在宅医療を知る**機会を創り出す

## 目標

無関心層から関心層へ

**もう少し知りたい**と思う状態に



## 議事2-2 無関心層への啓発活動 スープレシピ5選の概要

名称	「柏の在宅医療」特別企画 大切な人への想いをこめたスープレシピ5選
概要	大切な人に食べてもらいたいスープレシピを市民から募集 応募されたレシピについて、大切な人への想いとレシピ上の工夫、 作りやすさ、健康への配慮、味等を基準として、最終選考に進む作品 (5つ)を書類選考 最終選考は審査員が実食して、最優秀作品を決定。5作品をわがや特別号 (仮)に掲載する
なぜスープなのか	<ul style="list-style-type: none"><li>・健康な人でも在宅療養者でもおいしさを共有できる</li><li>・自宅でも活用しやすい</li></ul>
なぜ大切な人へなのか	大切な人を想うことは在宅医療と根底で繋がるものと捉え、 レシピを作る過程で大切な人のことを考えてもらう機会を作る
募集期間	令和4年11月1日から11月20日まで

### スープコンテストからスープレシピ5選に変更した理由

- ・スープは在宅医療を知ってもらう「きっかけ」
- ・大切な人への想いを順位付けするのは難しい
- ・コンテストと銘打つと、順位付けのイメージが強くなる
- ・昨今の情勢から大規模イベントが難しい

## 募集時の工夫

周知場所	保育園, 小学校, 幼稚園, 市立高校, スーパー, 家具店
ツール	Youtube, instagram, tiktok, チラシ
キーワード	スープだけではなく味噌汁などの汁物もOKとわかるようにする 例示する（気管支やのどの粘膜が弱い家族がいるため、粘膜や抵抗力アップの人参を使ってさっぱりと玉ねぎとコンソメを入れた簡単な人参スープ）
インセンティブ	市関連施設内の飲食店で期間限定のメニュー化
声掛け	部会員の関係者に応募依頼 実際に介護している人で料理が得意な人に声をかけ参加してもらう

## アウトプット作成時の工夫

発信方法	SNS
実食機会の創出	配食サービス業者, こども食堂
紹介方法	美容・健康・免疫力UP, 食べやすい・飲みやすい, 自慢の朝ごはんのお供のスープ 家でも簡単に作れるようなアレンジ方法を記載 柏市スープの日を作って, 医療・介護関係者で一斉にPR
その他	栄養士が訪問してくれることを伝える

## 第3回部会（1月下旬）

- わがや2 1号校正
- 無関心層への各種啓発活動に関する取り組み結果報告
- 関心層への啓発活動に関する継続協議・検討

